

## 画像データの提供について

新技術・新工法情報データベースに画像添付を希望する場合は、画像データ 1 枚 (JPEG) を下記送付先までメールにて送付願います。(画面例の赤丸部分)  
なお、画像データのサイズは、「150pix×150pix 程度の大きさ」とします。

- ・ 県登録 No、新技術・新工法名、連絡先についてお知らせ下さい。

(画面例)

ふじのくに  
静岡県公式ホームページ

携帯電話向けページ | Foreign language  
組織(部署)から探す | リンク集 | サイトマップ

ホーム | 暮らし・環境 | 健康・福祉 | 教育・文化 | 産業・雇用 | 交流・まちづくり | 県政情報

サイト内検索

検索 | 詳細検索 | 検索の仕方

ホーム > 組織別情報 > 交通基盤部 > 技術管理課 > 新技術・新工法 > 新技術・新工法情報データベース > 土木・共通工・法面工 > GTフレーム工法

### New technology & New method of construction 新技術・新工法情報データベース

登録番号	1332	
登録番号(NETIS)	CB-070019-A	
評価結果	レベル3	
区分	工法	
分野	共通工 / 法面工	
新技術名称	GTフレーム工法	
副題	ジオグリッドおよび短繊維混合補強砂を用いたのり面表層保護工	
従来技術名称	モルタル吹付法砕工	
問い合わせ先	イビデングリーンテック㈱ 054-255-2440	
概要	補強盛土工法などで用いられるジオシンセティックス(ジオグリッド、短繊維)を利用した新しい吹付法砕工法である。柔な法枠構造によって、ねばり強く法面・斜面を補強するとともに、法枠面を含む全面緑化が可能となり、美観・景観性に優れ、周辺環境との調和が図れる。また、法枠施工時における廃棄物発生量の削減やCO2排出量の削減など、環境負荷の低減に貢献できる。さらに、施工が容易で工期が短縮でき、かつ経済性に優れた法面表層保護工である。	
活用に当たっての留意事項	・GTフレーム工法 設計・施工マニュアルに基づいて設計・施工管理すること。・枠内に鉄筋挿入工やグラウンドアンカー工を併用する場合には、各工法の基準に準じて設計すること。	
適用可能な箇所	・法面の勾配 : 1:1 ・件:すべり深さ0.5m	

[\[ 全文書:PDF形式ファイル \]](#)



この部分に添付する画像データ (JPEG) を提供願います。  
ただし、データのサイズは「150pix×150pix 程度」とします。

### <画像データの送付先>

メールアドレス : gijyutsukanri@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県交通基盤部建設支援局 技術管理課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町 9 番 6 号

電話 : 054-221-2131 FAX : 054-221-3569